



令和3年9月6日
令和3年度学校だより NO.21①
加古川市立平荘小学校

2学期の給食が始まりました

9月3日（金）から、2学期の給食が始まりました。新型コロナウイルス感染防止対策として、1学期同様、以下の点を子どもたちに学級指導しています。

- 手洗いの徹底
- 席を前向きにして（グループにせずに）食べる
- ソーシャルディスタンスを保つ
- 話をせずに静かに食べる
- マスクは、食べる直前に外す・食べ終わると速やかにマスクを着用する 等

今では、「黙食」という言葉まで使われるようになっていきます。

新型コロナウイルスの感染リスクが高くなる給食時は、特に感染対策を一人一人が自覚しないとイケないと思います。

9月3日（金）、給食開始の際には、栄養教諭が、全校生に新型コロナウイルス感染防止について、特に「手洗いの徹底」と「黙食」について放送で呼びかけました。

ご家庭でも、食事の際の感染防止対策（自分の身を守る方法）について、子どもたちと話し合ってみてください。

「いじめ防止啓発月間」

9月は、「いじめ防止啓発月間」です。先日（9月2日）の一斉下校の際に、担当者が、正門近くに掲示している横断幕について、子どもたちに尋ねました。

子どもたちは、横断幕に書かれている「決めただ 見て見ぬふりは もうしない」の標語をよく見ていました。

「いじめ防止啓発月間」である“いま”自らの行動（言動）を振り返り、「自分は人を大切にしているか」を自己点検するよい機会にしたいと思います。

1学期から、平荘っ子の様子を見てきましたが、「先生、〇〇さんが、困っています。」と教師に伝える子どもたちの姿がありました。自分のことだけではなく、周りの友だちのこととも考えながら温かい気持ちで学校生活を送っている様子をととてもうれしく思っています。友だちが困っていることに気付き、何とかしなければと行動できる子どもたちを誇らしく思います。

2学期も引き続き、自分を大切に、周りの人も大切に生活してほしいと思います。そして、1学期以上に子どもたちが気持ちよく過ごせる平荘小学校にしていきたいです。

平荘っ子のみなさん、共に頑張りましょう。

保護者の皆様、地域の皆様、ご協力をよろしくお願ひいたします。



今月の生活目標

2学期がスタートして、2週間目になりました。子どもたちは、長い夏休みの間、友だちと会えるのを楽しみにしていたのではないのでしょうか。

9月の生活目標は、「友だちのいいところを見つけよう」です。

子どもたちが気持ちよく学校生活を過ごすための大切な人間関係づくりにおいて、『友だちのいいところ見つけ』は心のかけ橋になります。

「自分がされて嫌なことは人にはしない。
自分がされてうれしいことを人にする」

友だちから自分のいいところを認めてもらえると、とてもうれしいものです。自己肯定感も育ちます。

子どもたちも教職員もみんな、温かい言葉が飛び交う平荘小学校にしていきたいと思えます。

平荘っ子のみなさん、友だちのいいところをたくさん見つけましょう。

「はるかのひまわり」だより

長い夏休みを経て、2学期を迎える「はるかのひまわり」の姿です。

夏休み前半は、厳しい暑さにより朝夕の2回の水やりでもなかなか追いつかない感じでした。子どもたちが休みの間は、先生方が交代で水やりをしました。用務員さんは、元気に育つように、定期的に肥料を与えてくれました。

プランターに植えている「はるかのひまわり」は、はじめは保健室前の日当たりのよい広場で育てていましたが、すぐに水が蒸発してしまうので大きなクスノキの木陰に引越しをしました。

お盆の時期には、大雨が降り続けました。どんどん生長し、背が高くなった「はるかのひまわり」が、今度は大雨に伴う強風に耐えられるかなあと心配になりました。用務員さんが、支柱を立ててくれました。

季節が進み、子どもたちが6月に種を蒔いた「はるかのひまわり」（鳥取県赤崎小学校から届いた種）は、種が熟す時期に入っています。また、7月に種を蒔いた「はるかのひまわり」（鳥取県郡家東小学校から届いた種）は今かわいい花を咲かせています。

